

～施工事例～ 早島T様邸内窓設置工事



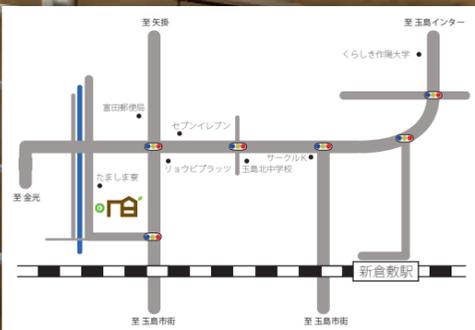
すぐ前に、交通量の多い道路があるので、少しでも音が静かにならないかな～。  
という相談を受け、内窓を設置工事をさせて頂きました。  
このお宅は以前内窓を設置していますので、効果は実証済み。  
内窓には、断熱効果に他に防音効果もあるんです。(\*∇\*)  
しかも、省エネ住宅ポイント対象です。

～施工事例～ 倉敷N様邸外構工事



白い外壁の素敵なおうちに、テラスとウッドデッキを施工させて頂きました。  
洗濯物干しも付いているので、急な雨でも大丈夫ですね。  
ウッドデッキ部分は腐食・シロアリに強い人工木材とアルミでできています。  
テラスの色とサッシの色が合っているので、建物ととてもマッチしています。(∇\*)

施主様の思い描く未来に沢山のわがまを盛り込んで、またその次の世代も安心して住み継げる家。これが私たちネクサスアーキテクトの目指す家創りです。



株式会社  
**ネクサスアーキテクト**  
☎ 086-441-0650  
〒713-8113  
岡山県倉敷市玉島八島 1384-2  
FAX 086-441-0665  
<http://nexus-architect.com>

第3回暮らしづくり研究会  
**収納セミナー開催決定!**

暮らしが変わると、生き方が変わる。

- ★ 忙しくて片づける時間がない。
- ★ 物が捨てられない。
- ★ どうやって片づけていいかわからない。
- ★ 片づける気持ちになれない。...などなど

心の状態まで空間に現れるってホント?!  
心理カウンセラーでもある茅切先生が、様々な角度から整理収納のポイントやコツを解りやすくお伝えします。

**クリナップ°倉敷ショールームにて 10月上旬予定**

※日程は追ってDM、ホームページ、Facebookにてお知らせします!



—講師プロフィール—  
住空間収納プランナー  
茅切 美佐子 (かやきり みさこ)

日本収納プランナー協会  
住空間収納プランナーマスターを取得。  
少女からステキな女性に变身してキラキラ美しく輝くように、テクニックをお伝えし、ステキな笑顔あふれる空間になるご提案やお手伝いをしたい...という想いがあります。

薪ストーブライフ



ずいぶん朝晩、肌寒くなってきました。

もう半月もすれば、暦の上では秋ですななんです。

少し気が早いかもしれませんが、薪ストーブのご紹介です。

ガスファンヒーターや石油ストーブは、燃やした排気熱を部屋に放出して空気を暖めますが、薪ストーブは薪の燃焼で暖められた鉄と炉のなかのオキから放射される輻射熱で部屋の空気を温めます。遠赤外線効果で身体は芯から温まり、二酸化炭素は屋外に放出されるため、屋内の空気環境も良好です。

しかし薪ストーブの一番の魅力は、ローテクノロジーであること。

薪を割ったり、煙突の掃除をしたりと少し手間はかかりますが、ゆらぐ炎を眺めながら、ゆっくりと時間が過ぎる週末。ダッチオーブンを使ったり、ピザやポークリブのローストを家族そろって作りながら楽しんだり。男のロマン的な薪ストーブですが、体感するとその魅力にハマってしまう様です!^^

※岡山市内、倉敷市内にそれぞれ実際に体感できる提携ショップがあります。ご希望の方はご案内致しますので、いつでもお申し付け下さい!





## ～ぶらり酒津～

倉敷の高梁川沿いの**酒津公園**周辺はお気に入りの散歩コースです。**酒津公園**は春は桜の名所として大勢の花見客が訪れるほか、貯水池の水門も有名ですね。また、倉敷美観地区・本町通りの町家喫茶「三宅商店」の二号店も人気です。そんな公園周辺を歩いていると、いつも気になる建物があります。広～い敷地と建物を囲む石垣。うーんただ者ではないな・・・。しかし看板も何もなし。誰のお屋敷？中が見たい～。



φ(◎。◎-)7474 気になって調べてみると、大原孫三郎の別邸で、洋画家・児島虎次郎が住んでアトリエとした**無為村荘**という建物でした。大原家の別邸といえは、美観地区にある**有隣荘**が有名ですが、酒津にも別邸があったんですね。



そして、この無為村荘は若手作家にアトリエとして活用してもらい、育成支援する**ARKO**(Artist in Residence Kurashiki, Ohara)という活動が2005年から行われているそうです。

大原孫三郎は、企業経営者として得た利益を還元すべく、様々な社会・文化事業に功績を残しています。そんな孫三郎の思いが今も受け継がれている建物だったんですね。(\*^▽^\*) 現在一般公開されていませんが、稀に特別公開されることもあるみたいです。



そして、高梁川沿いを**酒津公園**から少し南へ下ると、土手下の河川敷にこんな看板が!(^o^)/

そう、倉敷市船穂と倉敷市水江を結ぶ高梁川の渡し舟の乗り場入口なんです。80年以上にわたり通学する生徒や住民の足として使われてきた**渡し船**は、以前



は各所にありましたが、車社会になってからは、どんどん減っていき、今残るのはここ**水江の渡し**だけだそうです。

そして**渡し船**の料金は、市が管理しているため無料です。ずっと乗りたかったんですけど、日曜・祝日は渡し船もお休みで、結局行けず。でも、最近すぐそばに新しい橋を架ける工事をしていますね。



橋が完成すると**渡し船**は無くなってしまいませんか? (□□;)

だったら余計に一度は渡りたくなりますね。自転車も載せることができるので、スポーツの秋に**酒津公園**と共に、サイクリングのコースにお勧めです。(\*^▽^\*)



## ～アシダカ蜘蛛～



とうとう出現!!!

洗濯物を干そうと勝手口を開けたら。

手のひらサイズの**蜘蛛**が、飛び跳ねながら我が家に侵入(ノノ)

それだけでなく虫類が大嫌いなのに、手のひらサイズだなんて(\*\_\*)

アタフタしてる間に、凄いスピードでピョンピョン飛び跳ねながら移動。

見失っちゃいました(+\_+)

毒蜘蛛だったらどうしようと、微かな記憶を頼りにネットで調べまくりました!!

そして、辿り着いた蜘蛛、**アシダカ蜘蛛!!!**

グロテスクな姿と素早い動きで捕まえるのが難しく、不快害虫とされる一方で、ゴキブリやハエなどを捕食してくれる益虫でもあるらしい。ゴキブリ等、餌がなくなれば自然といなくなってしまうので、自然と出て行ってくれるのを期待しておきます!!

あれから見てないから、もう出て行ったかな?? (^\_^)



## ～おうちコラム～

今回は、『窓』についてのお話。

窓には色々な役割があります。明かりを取り込む、風を取り込む、景色を眺める・・・などなど。そんな窓の役割の中で、最も重要なのが『**熱を遮る**』ということ。

おうちの中は、いつも外気の影響を受けています。

夏に部屋が暑くなったり、冬に部屋が寒くなったりするのは、壁や屋根、**窓から熱が出入りしているから**。中でも窓は、熱の出入りが一番多く、夏は暑く、冬は寒い環境を作ってしまいます。



寒い冬は、暖房の効いた居間と、無暖房の浴室やトイレなどとの大きな温度差は、**結露の原因**だったり、**高齢者には命にも関わる危険な状態**といえます。

健康に暮らすためには、部屋間の温度差をできるだけ小さくする事が大切です。

古いおうちには、天井に断熱材が入っていないことがよくありますが、その場合、上記の図からも解るように、天井に断熱材を入れるだけでは大きな効果はうすく、**窓も併せて断熱化することが重要な**のです。

夏は外気の熱を遮るのに有効な**アウターシェードの併用**がオススメ。底のない南面の窓や、西日が強い窓に使用すると、夏の日差しを有効に遮断してくれます。

また、冬にはシェードを開けることにより、南の窓から暖かい日差しを取り込むことも可能に。

おうちの性能を賢く上げて、**健康で快適な暮らしを実現し**、同時に**光熱費や医療費も削減**することができる。

そんな、人に優しい環境を作り出すのもまた、『窓』の大切な役割なのです。^^

